



秋田市内を7つのエリアに分け
よりすぐりの景観を紹介します。

【太平川沿いの桜並木】

Information 秋田市おすすめ情報サイト・SNS

秋田市公式 Instagram
@akitacity_official
[#findakitacity]をつけてあなたが見つけた秋田市を投稿しよう！

秋田市では四季折々の風景、自然、歴史、伝統、食文化といった魅力を国内外に向けて発信するため、秋田市公式Instagram（インスタグラム）を開設しています。秋田市の魅力ある写真や動画を職員が投稿するほか、皆さんからの投稿も募集しています。皆さんが見つけた秋田市の素敵な瞬間や、自分しか知らない秋田市の魅力のアレコレを「#findakitacity」をつけて投稿してください！

秋田市観光・イベント情報総合サイト
アキタタッチ+
秋田市観光振興課 TEL 018-888-5602
(公財)秋田観光コンベンション協会 TEL 018-824-1211

羽州街道ガイドブック
『あきた羽州街道 時を超えた散歩道』
秋田市文化振興課 TEL 018-888-5607
PDF版のダウンロードはこちら→

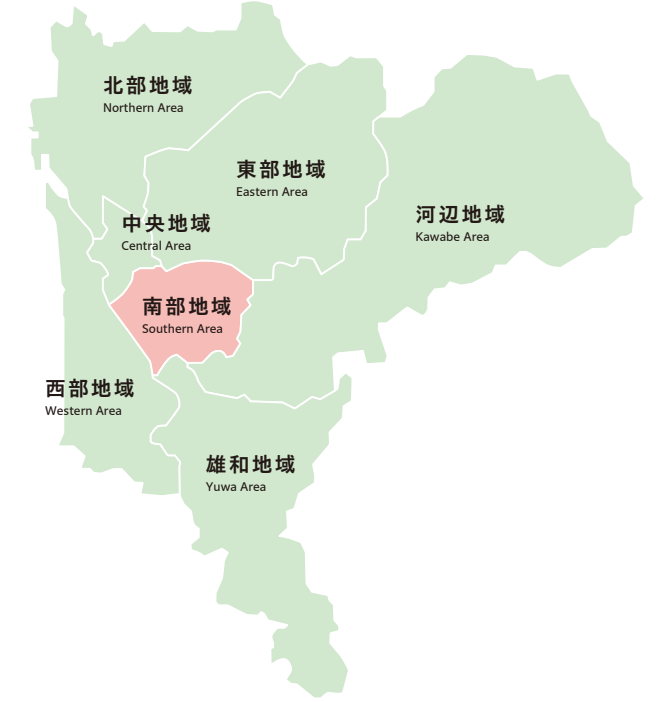
秋田市景観マップ
発行日 令和4年3月
発行 秋田市都市整備部 都市計画課 都市環境担当
〒010-8560 秋田山王一丁目1番1号
TEL 018-888-5764
FAX 018-888-5763

※掲載のデータは2022年3月時点のものとなります。発行後に変更になっている場合がございますので、あらかじめご了承ください。

秋田市景観マップ | Akita city Landscape Map

南部地域 Southern Area

豊かな水田と丘陵地で構成された田園空間のなか、御所野ニュータウン等の宅地造成によって新しい住宅地景観の形成が進んだ地域です。ショッピングモールをはじめとした商業・流通・工業機能もあり、河辺・雄和地域の都市機能を補う地域連携拠点としての役割も担っています。蛇行する太平川の流れに沿った散策路の桜並木、地区のシンボルでもある金照寺山に整備された一つ森公園といった多様に展開する緑景観の豊かさを活かした景観づくりが行われています。



秋田市景観マップって？
秋田市の景観資源（風景、眺め、まちなみなど）を後世に残すため、各地域の景観資源を再確認しながら新たな景観資源を発見してきました。2022年（令和4年）に「秋田市景観マップ」としてまとめ、秋田市7地域の景観を紹介しています。



1 一つ森公園
市街地と田園に囲まれた小高い丘陵地にあり、日本庭園、ロックガーデンなどからなる静的レクリエーションとコミュニティ体育館、ジョギングコースなどからなる動的レクリエーションの共存している公園。市民の休息・鑑賞・散策・遊戯運動施設等総合的に利用することができ、自然が豊富な公園として、四季折々の景観を楽しむことができる。



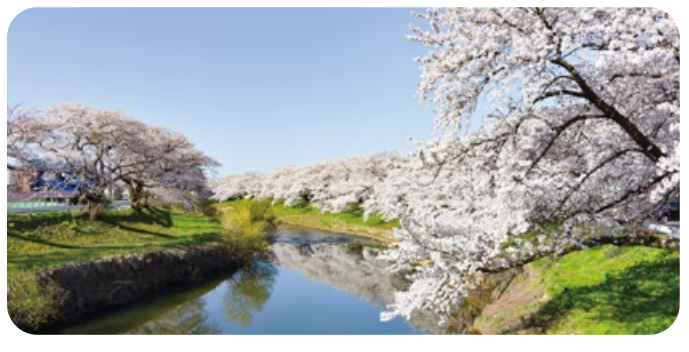
1 一つ森公園(友誼亭)
昭和62年（1987年）、蘭州市との友好提携5周年を記念し、建てられた中国風あずまや。高さ11.68メートルの中国の伝統的な建築様式である「六角一層瓦葺き」を採用しており、屋根は繊細な細工が施され、色鮮やかで周囲の緑とのコントラストが美しい。友誼亭のある自由広場では、春は花見、夏はBBQ、秋はナベッコと、多くの市民に利用されている。

【景観要素の分類】 自然景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観

南部地域 | Southern Area



2 仁井田の田園風景
かつては、荒野であった仁井田、四ツ小屋、牛島地区一帯は、仁井田堰の開削と新田開発により、現在の広大で美しい農地に生まれ変わった。市街地の外縁部に広がる田園風景の中を進む新幹線こまちの姿は、秋らしい景観を形成しており、米どころ秋田を象徴する風景。



3 太平川沿いの桜並木
桜並木が2kmに渡って続き、市街地に水と緑の潤いを与えている。毎年、桜の時期には「太平川観桜会」が開催され、愛宕下橋付近には屋台が並び、沢山の人が訪れる。太平川橋近くには、小さな屋形船が浮かび、桜とともに醸し出す風景は、幻想的である。百石橋、愛宕下橋、太平川橋から望む景色も素晴らしい。



4 落畑
地域の農家が耕作している畑。高さ1.5m、直径1mを超える秋田落が生ずる姿は圧巻。秋田市の初夏の風物詩として、毎年6月に「あきた観光レディー落刈り撮影会」が開催されている。かすりにもんべ姿のあきた観光レディーが落刈る姿を、多くのカメラマンが撮影。昔の落刈りを彷彿させるひとときである。また、四ツ小屋地区では、あきた落刈り体験することもでき、インスタ映えスポットとしても話題となっている。



5 御所野総合公園
自然的資源や歴史的資産などを活かし、将来的なニーズにも柔軟に対応するための複合多機能型の緑地環境の創出を目的として整備された公園。多くの木々に囲まれた広がりのある緑地景観が素晴らしい。遊具やテニスコートのほか、国指定史跡地蔵田遺跡などもあり、広く市民から利用されている。

【景観要素の分類】 自然景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観

いつもの場所、知らない景色に会いに行く。



6 御所野ニュータウン
秋田市の東南部に位置している御所野ニュータウンは、住民の提案による地区計画に従い、住宅、産業用地、医療、福祉、学校、公園などが機能的に配置されて、緑化された美しい街並みが形成されている。



7 牛島商店街
ネオン看板がびびきわ目立つ牛島商店街。明治から昭和初期の店舗が数多く現存する。かつての秋田の商店街の原風景が垣間見える。羽州街道沿いに商店のほか、銀行、郵便局、医院などが建ち並ぶ。



8 仁井田堰
400年の長きにわたり美田を潤してきた仁井田堰は、江戸時代初期の家老梅津忠忠による新田開発（2000石生産）事業の一環として岩見川から用水を通した。うっそうとした森と豊かな水辺空間の調和が素晴らしい景観を形成している。農業用水、生活用水として利用されてきただけでなく、水辺に生きている淡水魚、両生類、昆虫、野の花々など、豊かな生物多様性を支えている。



9 旧黒澤家住宅
約300年前に遡る可能性のある上級武家住宅として、現在の中通三丁目に建てられたもので、江戸時代の武家の生活を支える主屋、米庫、小屋、井戸、氏神などがセットで残っているため、全国的にも類例がない建物である。昭和60年（1985年）に黒澤家から秋田市へ寄贈され、その後、一つ森公園内に移築され、周辺の緑と溶け込み、素晴らしい景観を生み出しており、平成元年に国の指定重要文化財に指定された。

【景観要素の分類】 自然景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観

秋田市景観マップ | Akita city Landscape Map



10 地蔵田遺跡
秋田市南東部にある御所野台地の南端、標高31mに位置しており、木橋で囲まれた弥生時代前期の集落跡として特に注目され、平成8年に国の史跡に指定された。遺跡からは、竪穴住居跡4軒、木柵跡3条、土器棺蓋25基、土壊蓋51基が発見された。出土した土器棺の中からは、九州福岡地方ではじまった遠賀川式土器の文様の貴重なものもあり注目された。集落跡を復元した「弥生こ村」では、歴史的景観を見るだけでなく、様々な体験学習をすることができる。



11 三皇熊野神社
本宮（旧三皇神社）と里宮（旧熊野神社）があり、明治44年（1911年）に合祀し、三皇熊野神社と改称。境内には坂上田村麻呂将軍の柱に根がついたと言うブナの大木があり、地上八尺位の所から水が溢れ「雲水の大木」と言われた。その雲水は眼病に効くと言われており、平成27年（2015年）に復元された。境内には、エンジュ、きたごぶし、ブナ、ケヤキなどの樹木があり、身近な緑の景観を堪能できる。



※この地図は、国土院発行の電子地形図を使用しています。

南部地域 | Southern Area



12 遊学舎
県民のボランティア・NPO活動や余暇・文化活動など、自由時間を活用した様々な活動を応援するため、秋田県が整備したものの。県産材の杉をふんだんに使い、木の持つ柔らかな温もりが伝わる様や昭和初期の民家を移築した様などからなる遊学舎は、木造建築の素晴らしい景観を見ることができ。

13 ほかほかオレンジロードの並木道
秋田南高校裏にある散歩道で、地域住民や市民による「ほかほかオレンジロード愛護会」により、自主的に清掃が行われている。また、路上での夏祭りなどのイベントも行われており、地域住民の財産として大切にされている。

14 四ツ小屋近くの田んぼ道
かつて、荒野であった仁井田、四ツ小屋、牛島地区一帯は、仁井田堰の開削と新田開発により、現在の広大で美しい農地に生まれ変わった。代かき後の田んぼは、まるで鏡のようになり、周辺の景色を写し出し、遠く高山を望む景色は、素晴らしい。



※この地図は、国土院発行の電子地形図を使用しています。

いつもの場所、知らない景色に会いに行く。



15 仁井田から見える太平山



16 四ツ小屋から見える太平山



17 御所野ふれあい地区公園からの眺望
御所野イオンモールから四ツ小屋方面へ下った途中、展望台がある公園。御所野の台地から望む街並みや山並みの景色は、とても素晴らしい。週末には、多くの家族連れでにぎわう御所野地区でも人気の公園である。

【景観要素の分類】 自然景観 住宅地景観 業務地景観 拠点景観 歴史的景観 眺望景観